



きらめく風

ホームページ

携帯サイト →



すすんで学ぶ子ども 心ゆたかな子ども 体をきたえる子ども

未来を切り拓く

校長 清水 誠

令和7年の今年、昭和に換算すると100年目にあたります。「昭和レトロは繰り返す」と言われますが、特に近年はその傾向が強く感じられるようになりました。それは、昭和世代がノスタルジーを感じるだけのレトロブームとは異なり、広く若者にも昭和の魅力が浸透しているところに大きな特徴があります。その一つに、昭和の商品デザインの面白さがあります。全体的にデザインが過剰で、派手な色使いや斬新なフォルムが、新鮮でおしゃれに感じられるようです。また、アナログの心地よさがあるのも昭和の魅力となっています。カセットテープやレコード、フィルム式のインスタントカメラなど、手間のかかるザラザラ感が新鮮さを醸し出しているようです。スマホの画面をサクサクと指で操作する世代には、土鍋でご飯を炊いておいしく感じるような感覚なのでしょう。さらに昭和の魅力は、なんと言ってもその自由さにあります。令和世代に昭和の映像を見せて、そのギャップを楽しむテレビ番組が増えました。コンプライアンスを無視したかのようなバラエティ番組や、自由奔放なファッションで街にたむろす当時の若者の姿は、現代に生きる人々には力強い自由さと映るのかもしれませんが。

昨年の流行語大賞に選ばれたドラマが、年末に全10話、一挙に再放送されました。「大掃除の手が止まってしまった」とネットに書き込まれるほど、テレビに釘付けになった人が多かったようです。私もその一人で、先に述べた昭和の魅力が存分に詰め込まれたこのドラマの面白さにどっぷりと浸ってしまいました。ストーリーは、昭和のダメ親父が令和の時代にタイムスリップし、人々との絆を描くヒューマンコメディになっています。それだけ笑える内容でありながら、ドラマの中間地点で唯一、このドラマを重く深いものにする出来事が起こります。タイムスリップして未来に行ったことで、自身のみならず、自分の娘も9年後の震災で命を落とすという運命を知ることになるのです。タイムマシンを扱ったドラマや映画は数多くありますが、このドラマでは「未来は変えられないもの」として描かれていました。ドラマ全体のコメディ的な要素が、逆にその非情な定めを最終話まで引きずり、考えさせられてしまいました。

同じくタイムマシンで未来や過去の世界に行くSF映画に、「バック・トゥ・ザ・フューチャー」がありました。3作目の最後に、タイムマシンを発明した科学者のドクが残した有名な言葉があります。「人間は誰でも自分の未来を自分で切り拓くべきなんだよ」という言葉です。未来はまだ白紙であり、これから自分自身でつくりあげていくものであるということを意味しています。いつかタイムマシンが開発されたとしても、私はこの考え方を支持するでしょう。

新年を迎え、今年度の締めくくりとなる3学期がスタートしました。どの学年にとっても、4月からの新年度に向けて希望と期待をもつ大切な3か月間になります。来年度活躍する自身の姿は、定められた運命ではなく、これから自分で切り拓いていくべきものなのです。

～ 子ども達の

3・4年 本の探検ラリー (12/6・13)

3年生は12月6日、4年生は12月13日に、各クラス1時間ずつ、本の探検ラリーを実施しました。本の探検ラリーでは、NCBN（練馬子どもと本のネットワーク）や保護者の方々にご協力をいただきました。

活動内容は、まず本の内容についてのクイズが書かれたカードを取り、400冊もの本の中から出題された本を探します。そして、指定された本の内容を読みながらクイズの答えを探し、答えを伝えるに行きます。正解するとスタンプがもらえ、さらに次のクイズに挑戦するという流れで行いました。

椅子に座ってページをめくりながら、クイズの正解を真剣に探す様子や、苦戦している友達の横に座って一緒に取り組んでいる様子が見られました。今回の経験をきっかけに、今後も読書に親しむ姿勢を大切にしていきます。



4年 美術館鑑賞 (12/11)

練馬区立美術館で野見山暁治さんの作品を鑑賞させていただきました。野見山さんの作品は色彩豊かな作品が多く、子ども達はプロの色使いやタッチの細かさに驚いていました。美術館の方の説明をよく聞いて、野見山さんが何を描いているのか、またどんなことが絵から伝わってくるのかを真剣に考えることができました。

普段は見学できないバックヤードも見せていただきました。大きな作品を収納できる倉庫があり、湿度や温度も徹底して管理されていることに感心していました。また、日本刀も収納されていることを知り、子ども達は「見たい！見たい！」と、大興奮でした。

今回の美術館鑑賞で絵画に対する関心が深まりました。この経験を生かして、今後の作品づくりをさらに頑張ってもらいたいです。



5年 社会科見学 (12/12)

5年生は、社会科「くらしと産業を変える情報通信技術」の導入として、埼玉県川口市にあるSKIPシティの見学・体験を行いました。SKIPシティは、映像に関する資料館や番組制作体験をする施設等、情報に関する学習に特化した施設です。

見学では、映像制作の歴史をはじめ、ドラマセットの裏側やカメラワークについて詳しく理解することができました。また、映像編集の体験では、実際の映像のカット割りや効果音を駆使して編集し、そのおもしろさを学ぶことができました。最後にニュース番組作りの体験も行いました。3分ほどのニュース番組でしたが、出演者だけでなく、カメラマンやディレクター、音声管理等、裏方のスタッフまで全て子ども達が一人一役を担当しました。番組作りの裏側を体験したことで、仕事に携わる方々の苦労や喜びを身をもって体感することができました。今後の学習に生かしていきます。



学校生活～

マラソン週間 (12/16～20)

期間中の4日間、中休みに全校でマラソン週間に取り組みました。

3～6年生はトラックを、1・2年生はトラックより内側を走りました。期間中はマラソンカードのコンプリート(25周)を目指し、一定のペースで走り続けることを意識しながら取り組みました。走る前はとても寒そうな子ども達でしたが、走り始めると体が温まり、黙々と取り組む姿が見られました。「〇周走れた!」「明日はもっと走れるかも」といった声も聞こえ、前の日よりたくさん走ったことに達成感を味わっている様子が感じられました。

持久力や体力は、どの運動においても必要な力です。寒いからこそ外に出て体を動かし、体力をつけていってほしいと思います。ご家庭でもぜひ、一緒に体を動かす機会をつくってみてください。



6年 薬物乱用防止教室 (12/17)

ライオンズクラブ国際協会の方々をお招きし、薬物乱用の危険について出前授業をしていただきました。

DVDを視聴して、薬物が体に及ぼす影響や違法薬物の実態について知りました。その中で、危険ドラッグはたった1回でも体に影響を与えること、使い始めるとだんだんと耐性がついてしまい、量が増えてきて抜け出せなくなるなどを学びました。また、医者で処方された薬でも、その人の体格や年齢にあった量を超過してしまうとOD(オーバードーズ)とって、薬物乱用になってしまうことも知りました。児童からは、「今日学んだことを家族にも伝えて、危険なことを共有したいと思う。」「誘われても絶対に断る。」など今後の行動についての感想が見られました。

最後に全員で「薬物乱用は『ダメ。ゼッタイ。』」の合い言葉を、身振りを交えながら声を合わせて言うことで、絶対に乱用しないことを誓いました。

笑顔と学びのプロジェクト (12/19)

今年度は、スコッチマーケットによる「クラウンたちが繰り広げるドタバタコメディにジャグリング」の公演を行いました。3名の女性クラウンが舞台袖から登場するものと思っていたら、なんと体育館後方から登場。そのまま児童が座る中をジグザグに突き進んでいきます。これには子ども達も驚くとともに「なんか楽しそうなことが始まるんだな…」と、自然と笑顔がこぼれ、会場の空気が一気に柔らかくなりました。

初めて見る道化師の滑稽な動きや、美しい音色のハンドベル、そして見事なジャグリングに歓声をあげたり、知っている曲が流れれば一緒になって歌ったりもしました。素直に気持ちを表現する本校の子ども達に、思わず涙腺が緩くなりました。子ども達の気持ちを一気に掴み、最後まで飽きさせずに笑いと感じ動を届けるプロの技に、私たち教員も学ぶべきものがたくさんありました。



< 1月の行事予定 >

※3学期は予告なしで避難訓練を実施します。



1月の安全指導内容「身の回りの危険について考えよう」

日	曜	相	行事
1	水	元日	機械警備
2	木		機械警備
3	金		機械警備
4	土		
5	日		
6	月		
7	火		冬季休業日終
8	水		3学期始業式 全学年4時間授業 安全指導 給食始 書き初め週間(～10日)
9	木	◇	体 あいさつ運動① たてわり班給食 なわとび旬間(～17日)
10	金		特別時程 あいさつ運動②
11	土		
12	日		
13	月		成人の日
14	火	◆	読 あいさつ運動③豊浜中学校来校日 1・2年計測 地域未来塾
15	水		学 3・4年計測 クラブ活動 4・5年クラブ見学 あいさつ運動④
16	木	◇	児 5・6年計測 あいさつ運動⑤
17	金		図書ボランティア 1年むかし遊び 5年方言出前授業 1年幼保交流会
18	土		
19	日		
20	月	◆	全 水曜日時程5時間授業 5・6年保護者会 校内書き初め展(～31日まで)
21	火	◆	特別時程4時間授業 1年2組校内研究授業
22	水		学 水曜日時程5時間授業 1・2年保護者会
23	木	◇	体 たてわり班遊び(中休み)
24	金		読 水曜日時程 3・4年保護者会
25	土		連合書き初め展
26	日		連合書き初め展
27	月	◆	全 大なわ週間
28	火	◆	読 6年社会科見学 地域未来塾
29	水		学 5校時委員会
30	木	◇	音 小学校連合図画工作展(～2/3まで)
31	金		特別時程

※献立の都合上15日から9日に変更しました。

《校内書き初め展》

年が明け、書き初めの時期となりました。書き初めには、「一年間の抱負や目標を定める」ことの他にも「字の上達を祈願する」という意味もあるそうです。1・2年生は硬筆、3年生以上は毛筆で、新年の新鮮な気持ちで思いを込めて白い紙に向かいます。

- 期間：1/20(月)～1/31(金)
- 展示場所：各教室の廊下
- 時間：15:30～16:30
(土日の公開はありません)

ご自分のお子様の学年だけでなく、他学年の児童の作品もご覧ください。

《練馬区小学校連合図画工作作品展》

練馬区小学校連合図画工作作品展を石神井公園区民交流センターで開催します。感性を発揮して、豊かに表現された作品をどうぞご覧ください。

- 会場：石神井公園区民交流センター
展示室兼集会室
※練馬区立美術館改修工事の為
- 会期：1月30日(木)～2月3日(月)
- 時間：9:00～16:45
(※土日は10:00～18:00)
最終日2月3日(月)は9:00～12:00

《なわとび旬間》

なわとび旬間は、中休みを使ってなわとびに取り組みます。様々な技に挑戦し、できる技や跳ぶ回数を増やしていきます。跳び方は数多くあり、旭町小のなわとびカードには20種類が紹介されています。体育の学習でもなわとびを取り入れていく予定です。寒さに負けず、元気に運動する習慣を身に付けていくように声を掛けていきます。

1月の生活目標

〈れいぎ正しくしよう〉

礼儀正しくするとは、相手を大切にすることです。

あいさつや返事などの言葉遣いはもちろん、服装や態度などがきちんと整っているとどんな気持ちになるか子供たちに考えさせ、新しい1年を清々しい気持ちでスタートさせたいと思います。

全 全校朝会 音 音楽朝会 児 児童集会 体 体育朝会 学 朝学習 読 朝読書
◆:心のふれあい相談員
◇:スクールカウンセラー

連合書き初め展

時間 10:00～18:00(入場は17:30まで) 会場:ココネリ3階産業イベントコーナー ※各学年の代表作品が展示されます。